

多言語の書籍コーナーや書架配置図

「多文化サービス」を提供

岡谷図書館 外国籍の人向けに



寄贈された外国語の本が並ぶ岡谷図書館の特設コーナー

岡谷市立岡谷図書館は、母国を離れて暮らす外国籍の人に向けた「多文化サービス」を提供している。外国語の本を集めた特設コーナー、多言語の書架配置図などを設け、施設利用や多文化理解につなげていく。コーナーでは、おみや文化振興事業団国際交流センターと同市の姉妹都市である米国ミシガン州マウント・プレザント市から寄贈された絵本など合わせて61冊を紹介している。

(小山真由美)

同交流センターから寄贈さ

れたのは、英語と日本語の両

方の言語で書かれた「バイリ

ングル」の漫画15冊をはじめ、

中国語や韓国語、スペイン語、フランス語などで書かれ

た絵本5冊、小説7冊。マ市

からの寄贈本34冊は展示のみとし、数字が現われる仕掛け

設置している。

担当した司書の徳原誉さん(22)は「読書のハードルを下げ、母国語の本で心安らいでもらえたらいい。バイリンガルの漫画本は読みやすく、外国籍の人が日本語を学習したり、地元の子どもたちが英語を学んだりするのに役立つと思う」としている。

本は特設コーナーで3月中旬まで並べてから、書架に置く。